

「フオレストタウン記念植樹祭」

結婚やお子さんの誕生を記念して

9月26日、「フオレストタウン記念植樹祭」が、かなやま湖畔で行われました。

この事業は、結婚やお子さんの誕生など、記念すべき事柄があったご家族に参加を呼び掛けて、町民参加の森づくりを目的に平成13年から行っているもので、今年で10年目を迎え、現在までにエゾヤマザクラやヤマモミジ、イチヨウなどの苗木170本が植樹されています。

植樹祭には、昨年8月から今年7月までにお子さんが誕生された14世帯45名が参加しました。

参加した皆さんは、さわやかな秋



晴れの下、名前と記念日が書かれたプレートが建てられている場所に、約2・5メートルほどのイチヨウの苗木を丁寧に植樹しました。併せて、町木のクルミの種の植え付けも行いました。

記念植樹の後には、来賓による植樹も行われました。

参加した皆さんには、木製の額に入った記念証が町長から贈呈され、最後に全員で記念撮影を行い、今後の苗木の成長を楽しみしながら笑顔で会場をあとにしました。

※本事業は、ニトリ北海道応援基金の助成を受けて実施されました。

シリーズ 学校だより ⑨4

各学校の取り組みを紹介します。

▶▶下金山小学校▶▶▶



老人クラブとの交流活動
去る9月14日、「下金山老人憩いの家」において、地域の老人クラブの皆さんとの交流学習を行いました。

全校児童8名はミュージックベルの合奏や合唱を披露し、たくさんのお手拍子いただきました。その後、4グループ（1グループにお年寄り5名児童2名程度）に分かれて、おじいさんやおばあさんが子どもの頃の遊びや学校の様子などについて、お話を伺いました。

今と昔の生活の違いを学ぶ有意義な交流会となりました。



表現力の育成を目指して

今年度、富良野演劇工場の工場長太田竜介氏に講師として来ていただき、演劇を通して表現力を高める指導を行っていただいております。子どもたちは、のびのびと自分らしさを発揮しながら、「芝居づくり」に取り組んでいます。この活動は、文科省の助成事業を申請し決定を受けた「児童生徒のコミュニケーション能力の育成に資する芸術表現体験事業」で、6回の日程で行っています。

学芸会では、この学習の成果を披露する予定です。